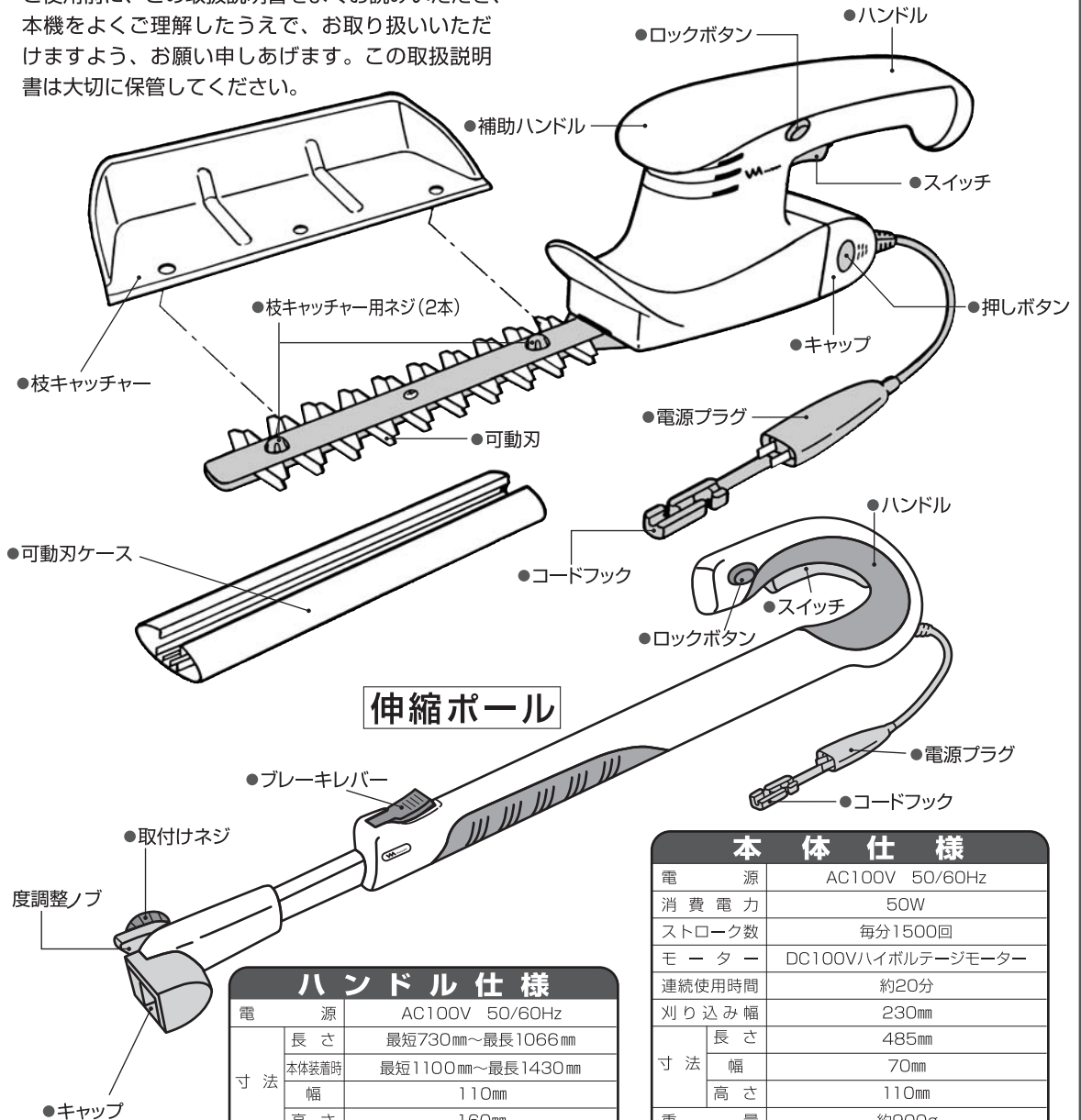


## 伸縮式 ガーデントリマー

この度は、ムサシ 伸縮式 ガーデントリマーを  
お買い上げいただき厚く御礼申し上げます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、  
本機をよくご理解したうえで、お取り扱いいただけ  
ますよう、お願い申し上げます。この取扱説明  
書は大切に保管してください。

### 各部名称

#### 本体



### 伸縮ポール

ハンドル仕様		
電 源	AC100V 50/60Hz	
寸 法	長 さ	最短730mm~最長1066mm
	本体装着時	最短1100mm~最長1430mm
	幅	110mm
	高 さ	160mm
重 量	約700g	
電 源 コード	2心キャブタイヤコード300mm	

### 本体仕様

電 源	AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	50W	
ストローク数	毎分1500回	
モーター	DC100Vハイボルテージモーター	
連続使用時間	約20分	
刈り込み幅	230mm	
寸 法	長 さ	485mm
	幅	70mm
	高 さ	110mm
重 量	約900g	
電 源 コード	2心キャブタイヤコード300mm	
最大切断径	直径10mm(木の種類により変わる場合があります)	

# 安全上のご注意



- 安全のために、取扱説明書をお読みください。
- 必ず注意事項を守ってご使用ください。  
間違った方法で使用されますと、重大な事故となる恐れがあります。

## ■ 作業は常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

無理な姿勢で作業すると転倒して危険です。

## ■ 感電に注意してください。

電線を切らないでください。雨中や湿った場所で使用しないでください。

## ■ 作業にあった服装で作業してください。

長袖、長ズボン、運動靴の服装で作業してください。

## ■ 防護メガネを着用してください。

作業時は、生垣の刈り込み時の刈った枝葉が飛散しけがをする恐れがありますので、防護メガネを着用してください。

## ■ 可動刃が動いているときは、手、足など絶対に触れないでください。

けがの恐れがあります。

## ■ ご使用前に電源コードや本体が損傷していないか点検してください。

感電やけがの恐れがあります。

## ■ 交流 (AC) 100 V 以外では使用しないでください。

直流 (DC) 電源やエンジン発電機などを使用すると、感電や火災を起こす恐れがあります。

## ■ 20分以上使用する場合は、途中に10分以上休憩を取って手や指、また本機を休ませてください。

手がしびれハクドウ症の原因になる恐れがあります。  
また本機のモーターも休ませてください。加熱して故障の原因になります。

## ■ 持ち運びのときは、スイッチに触れないようにしてください。

可動刃が動き、けがの恐れがあります。

## ■ 可動刃が動いているときは、かみ込んだ枝や異物を取り除かないでください。

けがの恐れがあります。

## ■ 雑草、芝生の刈り込みは絶対にしないでください。

可動刃の寿命が短くなったり、モーターが加熱し故障やけがの恐れがあります。

## ■ 子供に使わせないでください。

やけど、感電、けがの恐れがあります。

## ■ 刈り込みは必ず、両手でしっかりと持って行ってください。

片手の作業は、けがの恐れがあります。

## ■ 使用後、可動刃が錆びないように、必ず機械油 (マシン油、自転車油など) を注油してください。

可動刃の寿命が短くなります。

## ■ 使用しない場合は、乾燥した場所で、子供が勝手に触れない場所に保管してください。

けがの恐れがあります。

## ■ 本機の異常に気が付いたときは、点検修理に出してください。修理はお買い求めの販売店または、直接 (株) ムサシまでご依頼ください。

修理の知識のない方が修理されますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

# ご使用前の準備

## ① 作業にあった服装の着用

- 長袖、長ズボン、運動靴の服装で、防護メガネを着用してください。

## ② 本体の点検

- 可動刃のカケ、変形、割れ、異物のかみ込みがないかを確認してください。
- 電源コードや本体に損傷がないか確認してください。
- 枝キャッチャーを使用する場合は取付けネジがしっかり締まっているか確認してください。

## ③ 作業場所の点検

- 刈り込みを行う場所に障害物や電線がないか確認してください。

# 取付け方・使い方

## 伸縮ボールの取付け方



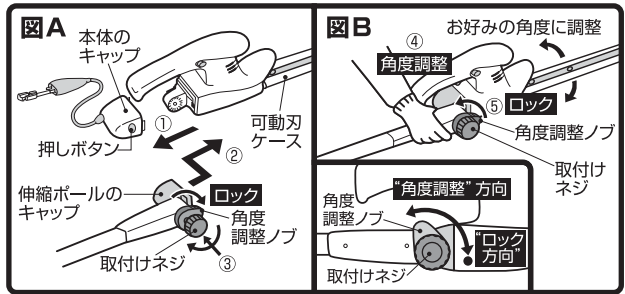
●必ず電源プラグをコンセントから抜き、刃に可動刃ケースを付けてください。

- 図A** ①本体のキャップの左右の押しボタンを押しながら、キャップを取外します。  
②伸縮ボールのキャップを本体に真っ直ぐ奥まで差込みます。  
③角度調整ノブを**ロック**方向に止まるまで回します。取付けネジを押し込みながらしっかりと締め付けます。

※本体を固定できるまで締めます。

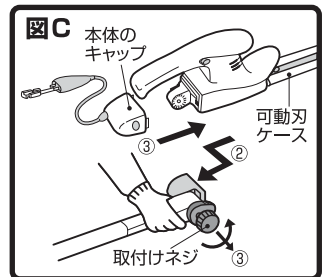
- 図B** ④角度調整ノブと取付けネジと一緒に**角度調整方向**に止まるまで回し、本体をお好みの角度に調整します。  
⑤角度調整ノブと取付けネジと一緒に**ロック**方向に止まるまで回し、本体を固定します。

※本体の固定がゆるい場合は、再度取付けネジを締めます。



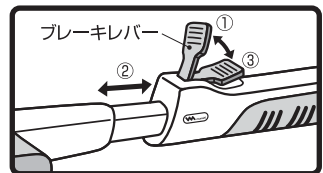
## 伸縮ボールの取外し方

- 図C** ①伸縮ボールの取付けネジを“ポンツ”と飛び出すまでゆるめます。  
②図にある位置を握って伸縮ボールを抜き取ります。  
③本体のキャップを奥まで差込みます。



## ボールの長さの伸縮調整

- ①ブレーキレバーを上げ、ブレーキを解除します。  
②好みの長さにポールを伸縮します。  
③ブレーキレバーを下げ、ポールを固定してください。

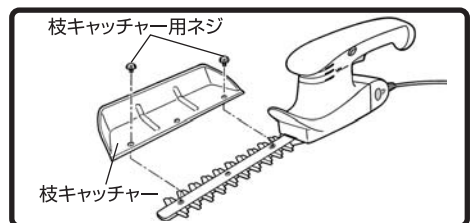


## 枝キャッチャーの取付け



●必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ①使用する方向に合わせて、枝キャッチャーの3穴を、ネジ頭に合わせて差込みます。  
②枝キャッチャー用ネジを2本締め、固定します。

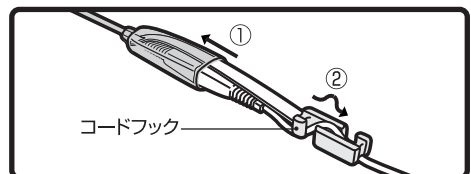


## コードフックの取付け



●必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

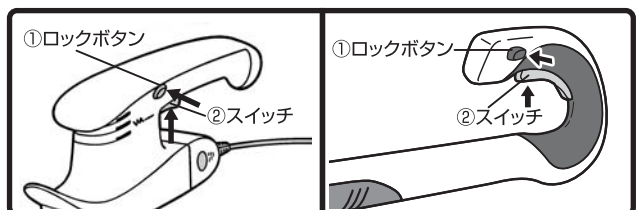
- ①電源プラグを延長コードに差込みます。  
②延長コードをコードフックに引っ掛けます。



## スイッチのON(入れる),OFF(切る)

- ①赤のロックボタンを押しながら  
②緑のスイッチを引くとスイッチがON(入れる)になります。  
③緑のスイッチを放すとOFF(切る)になります。

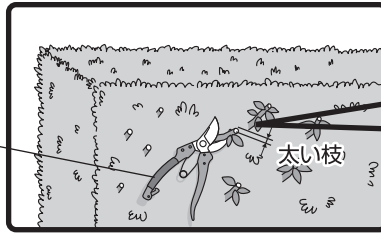
**注意** 伸縮ボールを使用時は、本体側のスイッチを入れても作動しません。



# 刈り込み前に

- 太い枝はあらかじめ刈り込む面より内側で切っておいてください。

はさみ、のこぎり等



# きれいな刈り込み方

**注意** ●雑草、芝生の刈り込みは絶対にしないでください。(故障の原因になります)

## 刃の傾け方

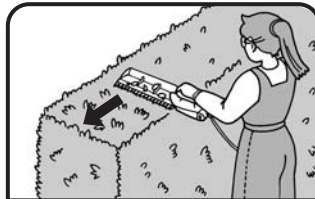
刃の先を刈り込み方向に少し傾けると、きれいに刈れます。



## 生垣の刈り込み方

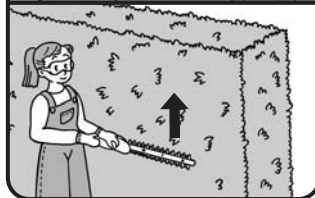
### 上面の刈り込み方

水平方向に刈り込む場合、枝キャッチャーを取付けて行くと刈り込んだ枝や葉が散乱せず、はらい落とすことができます。



### 側面の刈り込み方

縦方向に刈り込む場合、下から上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



## 生垣の上面のそろえ方

糸やひもを刈り込みたい高さに、水平に張るときれいに上面がそろいます。



## 伸縮ポールを使用した刈り込み方



# 可動刃に異物などが挟まると直ちにスイッチをOFF

※可動刃に異物などが挟まった場合、可動刃、モーターが動かなくなります。直ちにスイッチを“OFF”の状態にしないとモーターが加熱し故障の原因になります。

- ①直ちにスイッチを“OFF”の状態にし、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②手袋を着用し、可動刃に挟まったものを取り除きます。
- ③電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れてください。

**注意** ●高い枝を刈り込み中に枝が可動刃に挟まり抜けない場合は、まずスイッチを“OFF”の状態にし、本体を静かに左右に振り、下方向に引っぱり枝をはずしてください。

## 可動刃の交換

※1年に8回の刈り込み（1回1時間）の使用をすると、約1年半～2年で交換してください。

### 可動刃の取外し方

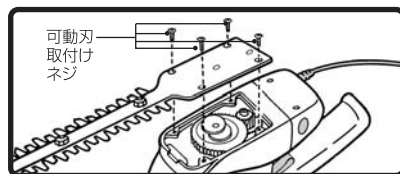


- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 素手で作業するとかげの恐れがありますので、必ず手袋を着用して行ってください。

可動刃を本体と固定している4本のネジを緩め取外します。

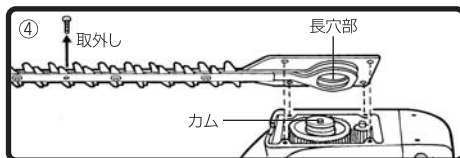
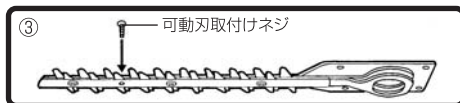


**注意** 可動刃が取外しにくい場合は、可動刃を持ち上げて手で回しながら取外してください。



### 可動刃の取付け方

- ①カムを手で回し、真横向きにします。
- ②機械グリスをギヤに充填します。
- ③可動刃調整穴が、貫通するように、上刃と下刃を動かして調整します。貫通した穴に、可動刃取付けネジ1本を差し込み、仮止めします。
- ④可動刃調整穴に仮止めしていた可動刃取付けネジを取外します。真横向きにしたカムと、可動刃の長穴部を合わせ、可動刃を本体に組み込みます。
- ⑤可動刃が本体にしっかりと組み込まれたか確認したあと、4本の可動刃取付けネジを締めます。



### 可動刃の作動確認

- ①可動刃が正常に作動しない場合、可動刃とカムとの組み合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。
- ②確認後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## お手入れ



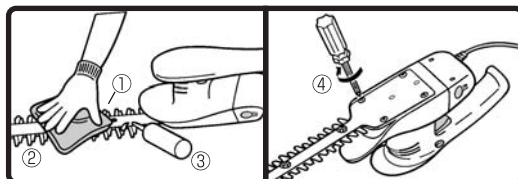
- お手入れの前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 保管は乾燥した場所で、子供が勝手に触れない場所に保管してください。

### 可動刃のお手入れ

- ①可動刃の異物を取り除き、やわらかい布で水気をふき取ります。
- ②機械油（シン油、自転車油など）を含ませた布で可動刃をふきます。
- ③上刃と下刃の間に注油します。
- ④可動刃を固定している、4本のネジが緩んでいないかプラスドライバーで締め付け確認します。



**注意** 素手で作業するとかげの恐れがありますので、必ず手袋を着用して行ってください。

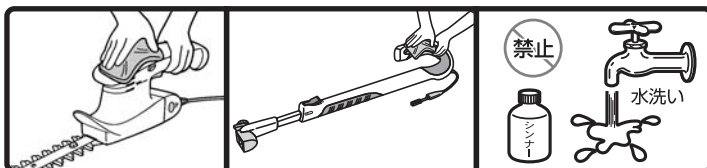


### 本体と伸縮ポールのお手入れ

- ①通常は乾いたやわらかい布で軽くふきます。
- ②汚れがひどいときは薄めの台所用中性洗剤を含ませた布でふきます。



**注意** 水洗いやシンナーなどの使用はしないでください。



# 替刃のお買い求めについて

※ 替刃は、直接弊社へご注文くださればお送りいたします。

**No. H-94 伸縮式ガーデントリマー用替刃** ¥3,675 (消費税・送料込み)

但し、代金前払いをお願いします。郵便切手でもけっこうです。

## 故障かな？と思ったら

症 状	考えられる原因	処 置
作動しない。	▶ 可動刃に異物などが挟まっている。	▶ 可動刃に挟まった異物などを取り除きます。 ▶ <b>可動刃に異物などが挟まると直ちにスイッチを OFF を参照。</b>
	▶ 電源コードと延長コード、または電源プラグがコンセントから外れている。	▶ 正しく接続する。
	▶ 電源コードか延長コードが断線している。	▶ 電源コードか延長コードが切断されていないか確認。
切れ味が悪い。	▶ 可動刃の割れ、カケ、変形、サビ	▶ 新しい可動刃に交換。 ▶ <b>替刃のお買い求めについて</b> を参照。
延長コードが電源プラグからすぐ抜けてしまう。	▶ コードフックを使用していない。 ▶ またはコードフックの取り付け方を間違っている。	▶ <b>コードフックの取付け</b> を参照。